



飲 料 サ ブ ス ク

BottleMate

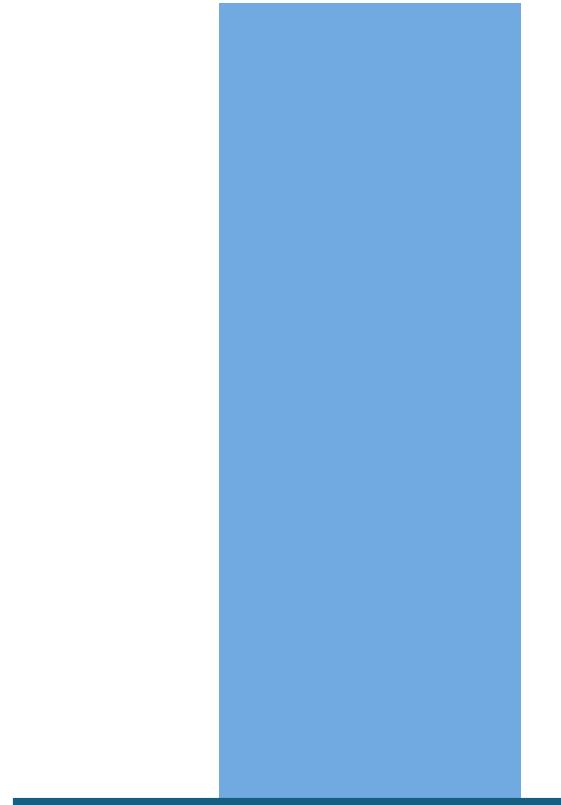
マイボトルを習慣に

小宮山 柳沼 大石



ペットボトルとマイボトルを
1年間使い続けることで
CO₂の排出量はどのくらい変わる？

43,435g



ペットボトル

約30分の1



1390 g



マイボトル

出典：環境省「リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境分析について」

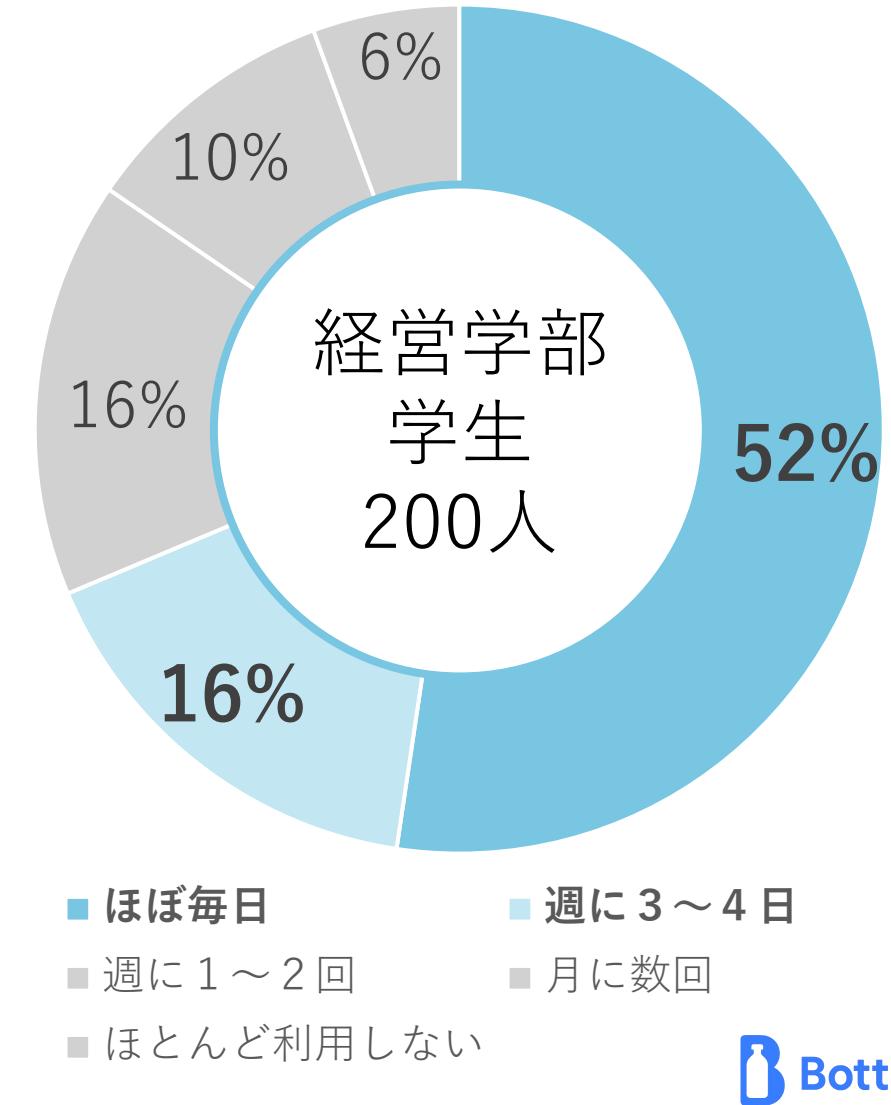
■ プラスチック削減が求められている

マイバッグの持ち歩きは当たり前になっているのに
マイボトルではなく
ペットボトルを使う人が多いのはなぜ？

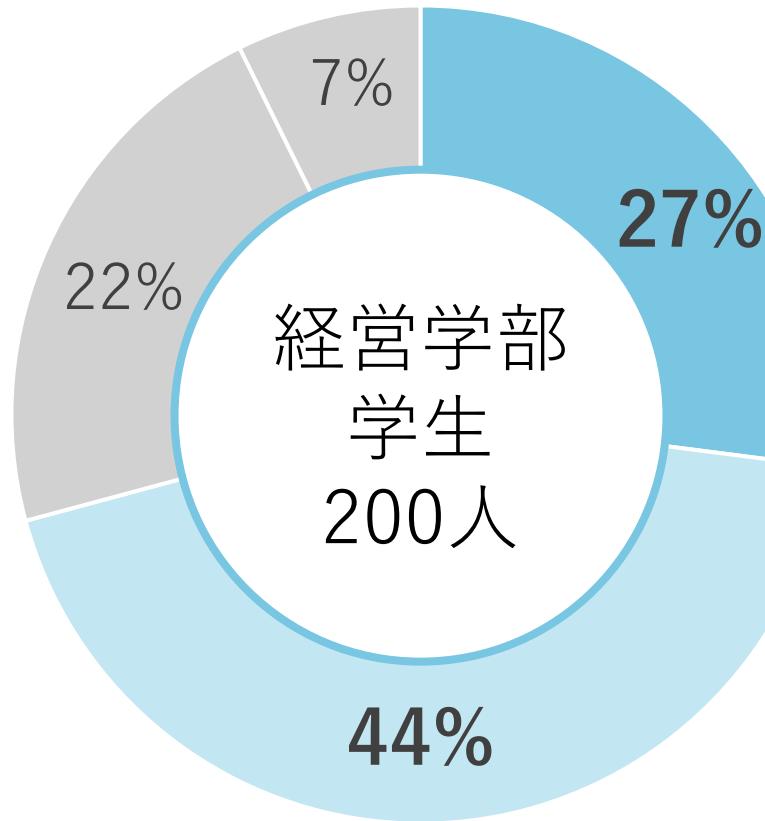
実態調査【ペットボトル利用率】

学生の**約70%**が日常的に
ペットボトルを利用している

大学に設置されてる自動販売機は
年間**約18万本**購入されている



実態調査【ペットボトル削減への関心】



学生の**約70%**がペットボトルの削減に関心を持っている

- ある
- 少しある
- どちらともいえない
- ない

■ 実態調査

ペットボトル削減に興味はあるものの

実際には行動に

移せていない人が多い

■ ある

■ どちらともいえない

■ 少しある

■ ない

■ ほぼ毎日

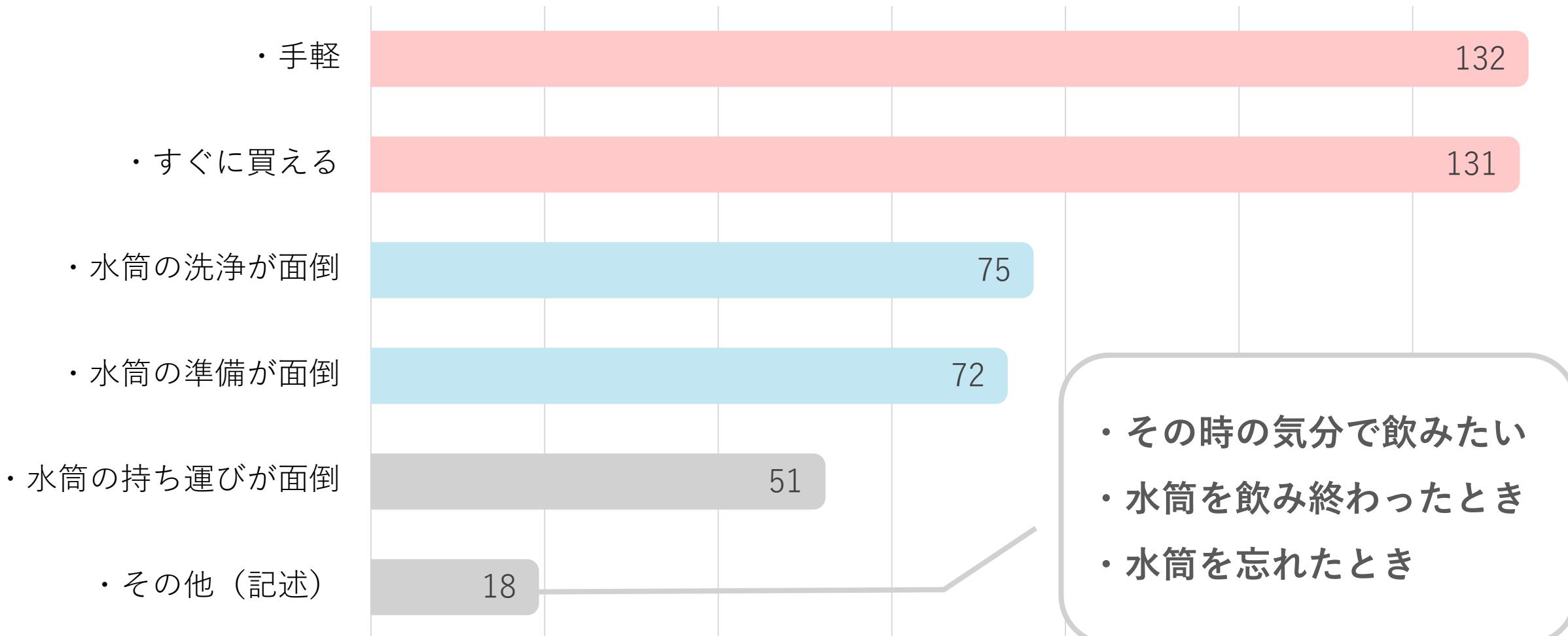
■ 週に1~2回

■ ほとんど利用しない

■ 週に3~4日

■ 月に数回

ペットボトルを使う理由（複数選択可）



これらの悩みを解決するために・・・



BottleMate

サービスのキーワード

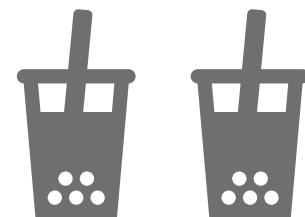
マイボトル



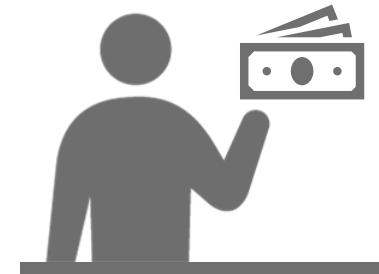
マイボトル
洗浄機



種類が豊富



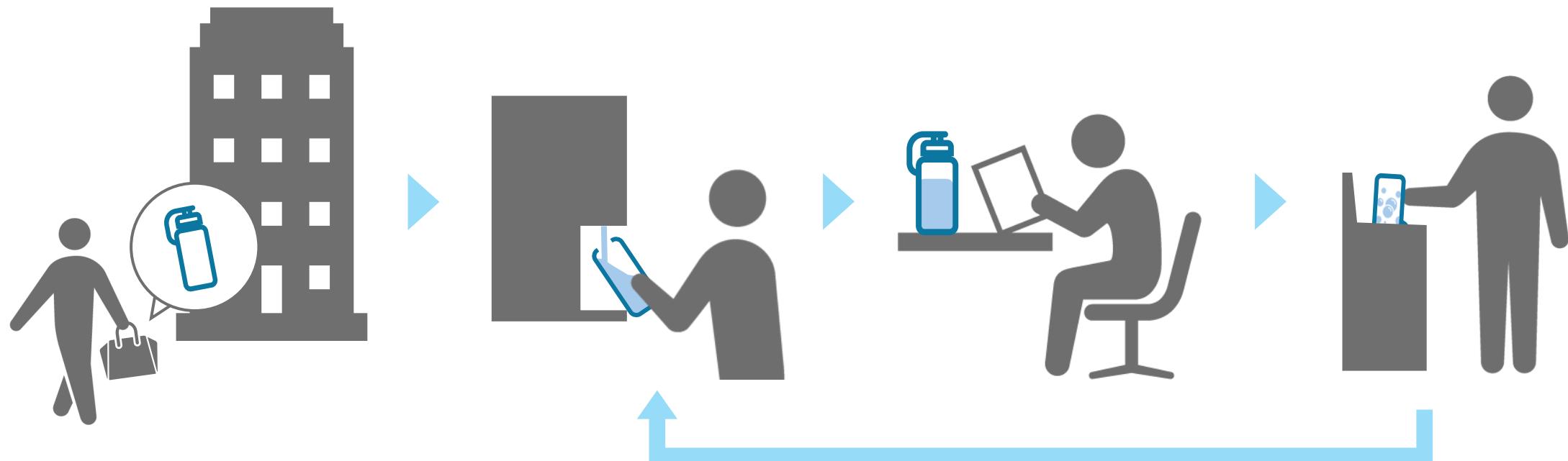
サブスク



利用イメージ

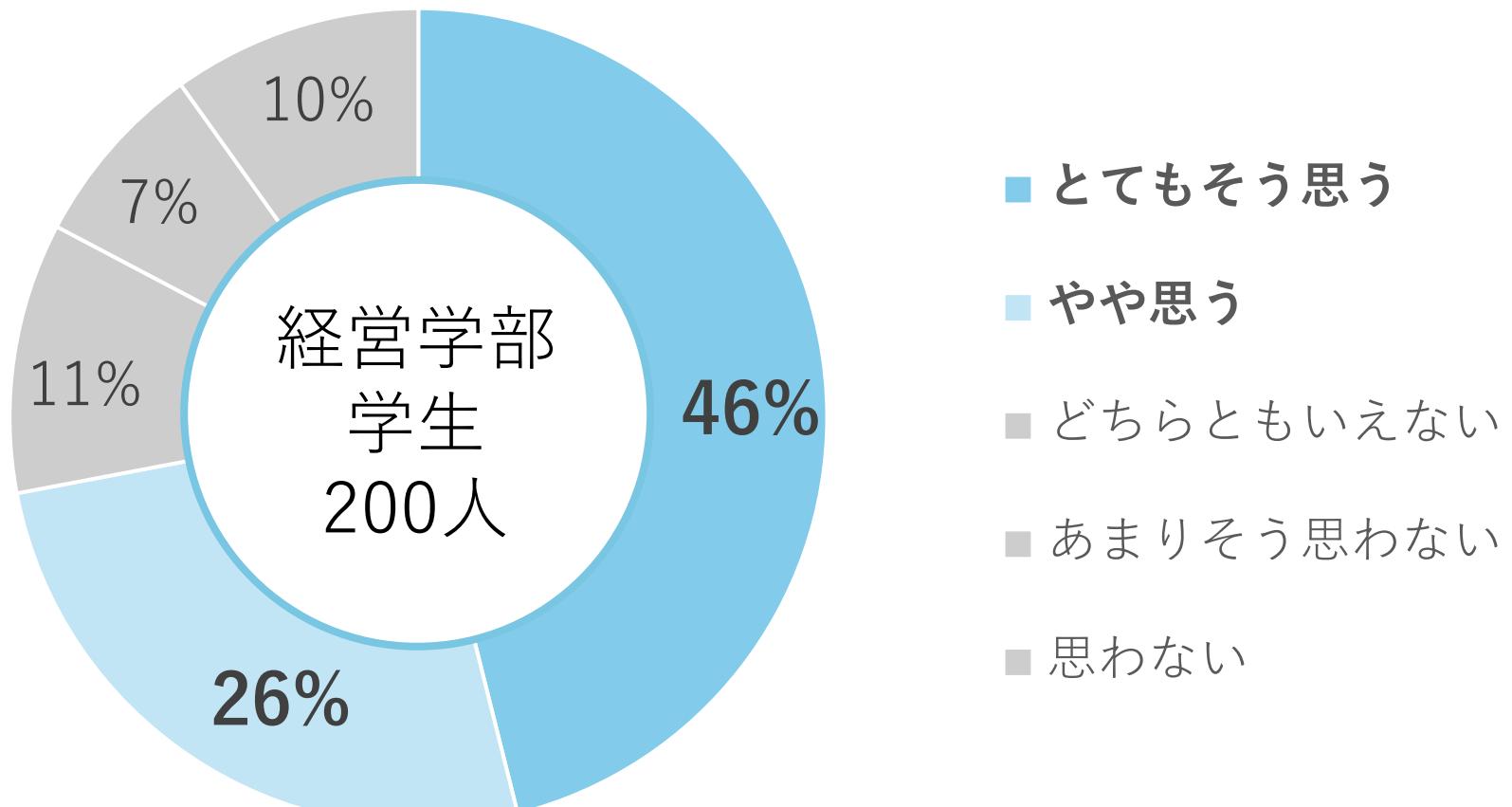
空のマイボトルを持参

好きな飲み物を入れて
飲み終わったら洗浄！



サービス需要

ボトルメイトを利用したいか



先行事例【近畿大学】

サービスの内容は似ているが伸び悩んでいる

要因

- ・ペットボトルを購入する生徒が多い
- ・お金を払って環境問題に貢献することの抵抗感
- ・環境問題に興味がある学生を惹きつけられなかった

課題解決のアイデア

豊富な
ドリンクの種類



殺菌可能な
洗浄機



学生だけでなく
企業向けに展開



■ サービスの提供先と提供場所

大学生・大学職員・会社員

設置場所を日常的によく利用する人

大学エントランス・企業

その建物で一番人が多く利用する所

料金

¥ 1,000/月

月12回利用 (1回約**83円**)

¥ 1,700/月

月24回利用 (1回約**70円**)

¥ 2,700/月

飲み放題利用

利益計画

黒字転換

	1年目	2年目	3年目
導入力所数	1力所 	2力所 	2力所 
利用者合計	300人	650人	800人
売上	4,014,000	8,370,000	10,332,000
税引き後利益	△2,723,000	△1,138,000	30,000

※原価率は2.9%。大学導入の場合、長期休暇中は休業

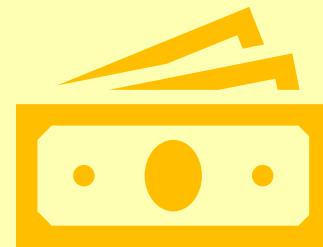
環境にも人にも利益を

CO2削減



ペットボトルと
マイボトルでは
1年間のCO2排出量
が**30分の1**に

利益還元



利益の**5%**を
設置施設に**還元**
設置側にも利益を

満足度向上

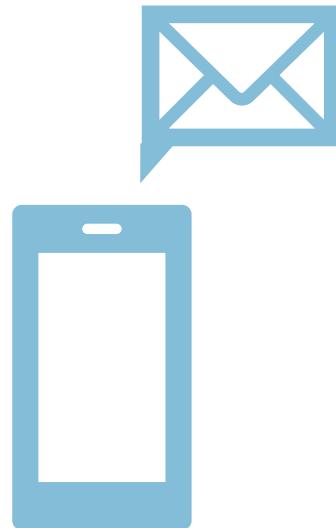


給水・洗浄が手軽
利便性が高まり、
快適に過ごせる

出典：環境省「リユース可能な飲料容器およびマイカップ・マイボトルの使用に係る環境分析について」

利用促進と認知拡大に向けて

大学メールや
SNSで情報を
発信



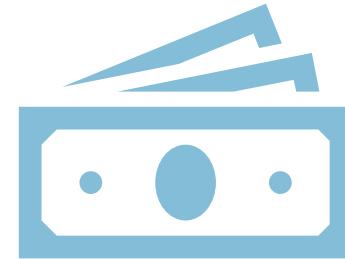
機械の体験
イベント



ポスター掲示

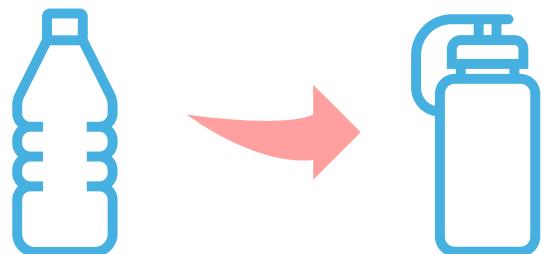


新学期に
割引キャンペーン



まとめ

このサービスを普及させることで
ペットボトルの削減につながり
マイボトルの**習慣化**に！





ご清聴ありがとうございました